

お間違のないよう、  
ご確認の上お送り下さい。

FAX 042-522-5398

## 専 門 家 派 遣 申 込 書

(公財) 東京都農林水産振興財団  
チャレンジ農業支援センター 行

平成 年 月 日

氏 名 (法人・グループ・団体等は 名称と代表者名)	
連 絡 先  ※常時ご連絡がとれる先を ご記入ください。	(所在地) 〒  T E L : F A X : E-mail :  (担当者氏名)
希望する相談内容  ※希望する支援、課題などを 具体的に記入してください。	

### お申込み・お問い合わせ先

専門家派遣のお申込みは、上の申込書に必要事項をご記入の上、  
財団まで、FAX又は郵送にてお送りください。  
※相談、事前ヒアリングの結果、専門家を派遣できない場合があります。

#### 申込者情報の取り扱いについて

##### <利 用 目 的>

- 1.当該事業の事務連絡や運営管理のために使用します。
- 2.各種事業案内やアンケート調査依頼等を行う場合があります。

##### <第三者への提供>

原則として行いませんが、事業報告等で行政機関に提供する場合があります。  
個人情報は当財団の「個人情報保護規定」に基づき管理しています。

### チャレンジ農業支援センター(農業振興課内)

TEL 042-524-3191 FAX 042-522-5398  
〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1

 公益財団  
法 人 東京都農林水産振興財団

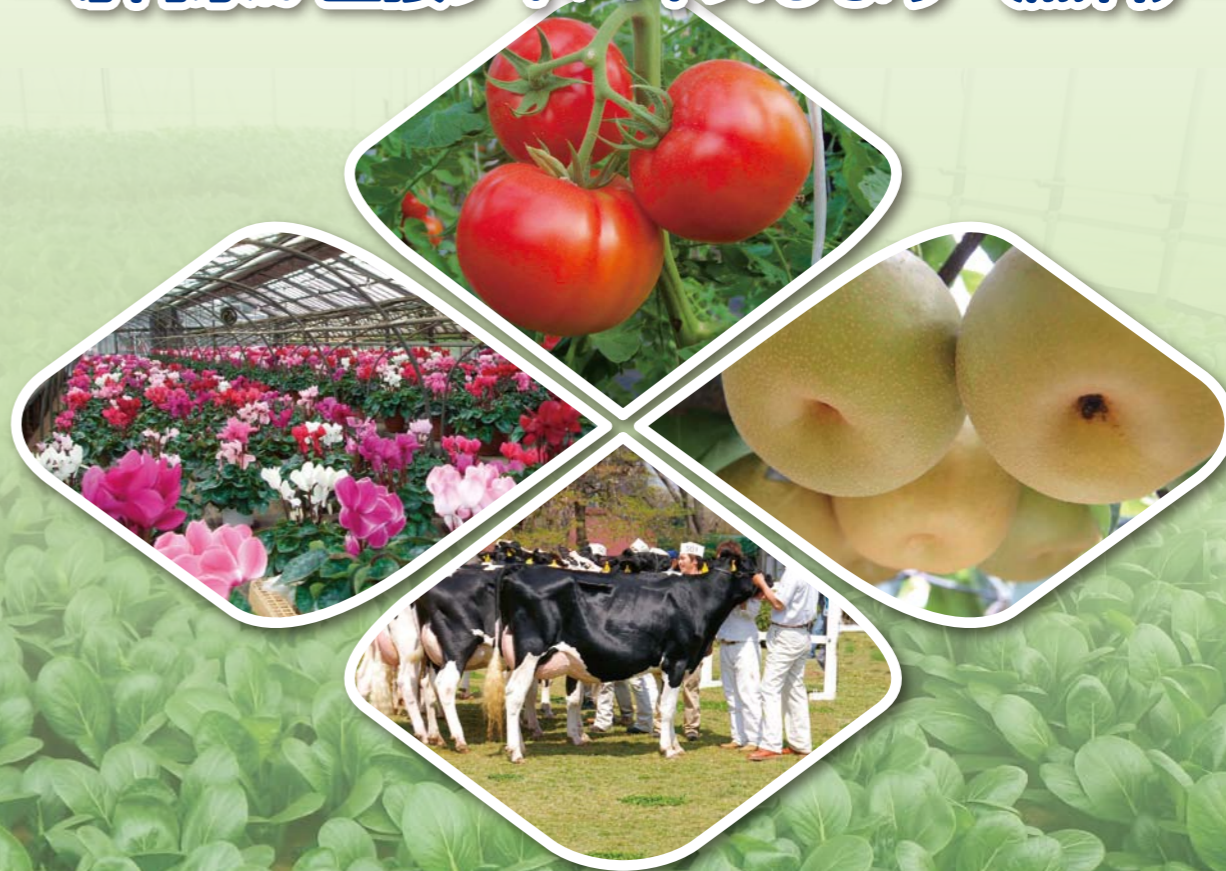


# 東京の

# 農業経営を

# サポートします

— 専門家が直接アドバイスします (無料) —



## チャレンジ農業支援センター

住 所 : 〒190-0013 立川市富士見町3-8-1  
電 話 : 042-524-3191 (農業振興課内) FAX : 042-522-5398  
E-mail : challenge@tdfaff.com

 公益財団法人 東京都農林水産振興財団



## ◆新しい農業経営にチャレンジしてみませんか

### 《農業経営に活かせる東京のメリットは》

- 1300万人の都民が生活する東京マーケット
- 都民ニーズの変化を直接かつ素早く把握でき、新商品や新サービスを開発しやすい
- 企業、大学、行政機関が多数集積し、モノ、サービス、情報が集中しており、様々なビジネスチャンスが存在
- 東京農業を応援する都民や、これまで技術・経営面で努力してきた意欲的な農業者が都内の各地域で活躍

等

## ◆チャレンジ農業支援センターとは

『チャレンジ農業支援センター』は、都民ニーズに即応した収益性の高い東京独自の農業経営を実現したいと考える農業者のみなさまの創意工夫とチャレンジをサポートします。

## ◆支援の内容は

### ● 相談

農業者のみなさまが、現状経営の改善や新たな経営へ挑戦する際に相談したい、アドバイスが欲しいことについて、センターのスタッフが直接訪問するかセンターで話をうかがい、解決のためのサポートを行います。また、各地域で農業経営に関する地域相談会を開催します。

### ● 専門家の派遣

センタースタッフとの相談で明らかとなった課題を解決するために、申込みいただいたみなさまのところに専門家を派遣して、直接アドバイスを行います。

※専門家は5回まで派遣が可能で、費用は無料です。

※専門家の派遣に際してはセンタースタッフが同行します。

### ● 講演会の開催

独自の創意工夫により新しい農業経営を実現している農業者の方などを講師に招いて講演会を開催します。

## ◆こんな時に利用できます

- 収益性の向上に向けて、生産や販売など経営全体を見直したい
- これまでの販路を見直して新しい販路を開拓したい
- 育てた野菜を使った加工品を開発して、販売したい
- 農畜産物をアピールするために、袋やシールのデザインをつくりたい
- 仲間と共同事業のやり方を勉強するための研修会を開きたい
- 農家レストランを開業して経営を多角化したい
- 地域特産の農産物を「ブランド化」して生産と販売を拡大したい
- 後継者に引き継ぐため、今後の農業経営について相談したい

※その他、農業経営に関することであれば、どんなことでもご相談ください。

## ◆対象者となる方は

### 1 東京都内の全ての農業者（法人も含む）

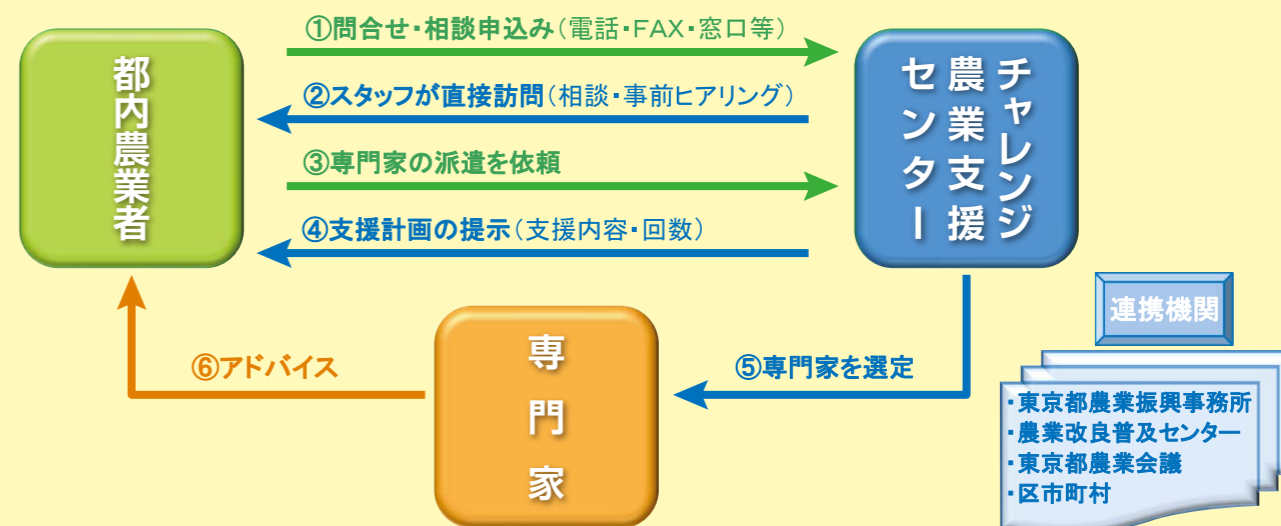
これから就農を予定している後継者等も対象となります。

### 2 農業者が構成するグループや団体等

※上記の方以外はセンターにお問い合わせください。

## ◆支援の流れは

※申込みは下記の『申込み方法』をご覧ください。



## 申込み方法

- センターの相談窓口へ直接おいでいただくか、電話でお問い合わせください。
  - 次ページの「専門家派遣申込書」に必要事項をご記入いただき、FAXか郵送でお送りいただいても結構です。
- ※センタースタッフが訪問相談の日程や進め方などを調整します。  
なお、相談や事前ヒアリングの結果、専門家を派遣できない場合があります。